

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)トヨタカラー神戸西宮甲子園	階数	地上3F
建設地	兵庫県西宮市今津出在家町67番地	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	0時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2021年12月8日
敷地面積	2,689 m ²	作成者	宮本裕也
建築面積	1,286 m ²	確認日	2021年12月8日
延床面積	2,253 m ²	確認者	宮本裕也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	メイン道路に面する壁面はできるだけ後退させた位置に配置し、周囲への圧迫感の軽減に配慮した計画とした。また、来客用に十分な駐車スペースを確保し、公共の交通の流通性に配慮しました。	その他 特に配慮はしません。
Q1 室内環境	天井の高さを4.0m確保し、ゆったりとした空間の創出に配慮します。又、壁・天井の仕上材等もF☆☆☆☆の材料を使用し、有害物質の発散を小さく抑えるように配慮します。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内は多くの植栽を植えて周囲の良環境の創設・維持につとめます。
LR1 エネルギー	照明機器はLED機器を仕様し、空調機器に関してはCOPの高い機器を使用します。	LR3 敷地外環境 空調機器はノンフロン冷媒を使用し、排熱についても直接道路に排出しないように配慮します。
Q2 サービス性能	店内はバリアフリー仕様とし、廊下・階段等の幅を大きくとり、来店客の移動をスムーズに行える様に配慮します。	
LR2 資源・マテリアル	躯体+軽鉄+仕上げ材のデティールを採用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される